

福沢小学校 学校だより

まなびや



平成
30年
1月

平成30年、戌年です。今年もよろしくお祈りします！



平成30年になりました。今年の干支は「戌」、少し詳しく言うと「戌戌（つちのえいぬ）」です。「これまでの約束や習慣にこだわらず、新しい動きが生まれる」とも言われているようです。全てが当てはまるわけではもちろんありませんが、今まで追い求めてきたことやこだわってきたことをリセットして新たなことを探し続ける一年にするのもよいかと思います。今年のはじめに変化を求めてスタートを切りたいですね！



夢と絆 ～平成30年1月9日 朝会の話から～

平成30年最初の朝会は、子どもたちと新年の挨拶をした後に、二つの話をしました。

一つ目は、「夢 夢をかなえるのは自分」という話です。夢をかなえるためには、「自分で何をしたらよいか」を考え行動することで、夢が夢だけで終わらせないということが大切です。子どもたちにも夢を持ち、自分がどうしたら夢をかなえられるか考え、実行してほしいと思います。



二つ目の話は、「絆 みんなに大切にしてほしいもの」の話です。日本各地にはそれぞれ昔から伝えられる文化があります。日本のことを好きになる外国の人たちは、そうした日本の文化や自然・建造物の美しさに感動するそうです。福沢地区にも、この地域に伝わる大切な文化や行事などがあり、今でも続いているのは、地域の人たちがお互いに助け合い「絆」をもち続けることができているからです。学校で毎年、6年生がほかの学年をリードして学校生活を作っていることも同じです。ぜひ、地域や学校での人と人のつながりを大切にしてほしいと思います。

学習発表会(3・4年生)

1月19日(金)

3年生 ～日頃の学習の成果～ 2018.1.19 学習発表会

3年生は、4月から今日まで取り組んできた教科学習と総合的な学習の時間の成果を発表しました。最初は全員合唱曲「おはようのエアール」でした。その後、グループ別になりました。体育グループは、前転や後転の技の習得までに至るポイントを解説しながら演技を披露しました。さらに、国語グループは「ちいちゃんのかげおくり」という物語文の音読でした。

総合のグループは、①大豆の歴史、②大豆の種類、③大豆の栄養、④大豆の育て方、⑤大豆の料理について、様々な内容を発表してくれました。当日は、堂々と自信をもって分かりやすく発表できました。3年生全員が、学習発表会までに力を合わせて練習してきた様子が伝わってきました。



4年生 ～伝えよう！私たちの今までとこれから～ 2018.1.19 二分の一人式



4年生の学習発表会のテーマは、二分の一人式の「伝えよう！私たちの今までとこれから」でした。10才という成人の半分になった節目の自分について、全員がスピーチしました。自分の誕生から、これまでの歩みを振り返ることを通して、家族の大切さを知り、改めて感謝の心を子どもたち一人ひとりがもちました。今回の学習発表会で、10年後の自分がどのようになっているか、子ども達も教師も、そして保護者の方々も楽しみが出来たのではないのでしょうか。

発表の合間には、合唱「前へ」とリコーダー奏「上を向いて歩こう」の演奏も披露してくれました。



自分の命は自分で守る

～避難訓練(予告なし・休み時間に)～



1995年1月17日の阪神大震災、2011年3月11日に東日本大震災、2016年4月14日の熊本地震。そして、今年1月23日には群馬県草津の白根山の噴火など、非常に大きな自然災害が突然日本の各地を襲いました。地震や噴火などの自然災害はいつ起きるかわかりません。だからこそ、どんな時でも、落ち着いて自分の命を守る行動ができるようにという願いから、子どもたちに事前に予告をしない避難訓練を、1月24日(水)中休みに行いました。今回の訓練で、子どもたちは「命を守るための行動」を考え、真剣に訓練に臨むことができました。

合わせて、職員も非常時に考えられるさまざまな想定のもと、子どもたちの安全を最優先に、どうすべきかを考え行動しました。注意点は「おしゃべり」のこと。なぜいけないのか、子どもたちに話をすると、その後は真剣に話を聞くことが出来ました。あってほしくないけれど、もし本当に地震が起きたら… これからも様々なことを想定し、もしものときに備え訓練を重ねていきます。

自伝統文化 昔遊び

～地域の方々と1年生のふれあい交流～



1月25日(木)、昔遊びのボランティアの方々にお越しいただいて、1年生とふれあい交流をしました。今回は、「竹馬」「こま回し」「羽根突き」「あやとり」「お手玉」の5つの遊びに分かれて、ボランティアのみなさんと一緒に触れ合いました。子どもたちの中には、初めて挑戦する子や幼稚園や保育園で経験してきた子など、様々でしたが、どの子も夢中になって挑戦しました。なかなかうまく

出来ない子は、一生懸命ボランティアの方々アドバイスの聞き入っていました。ゲーム機でなく、日本に昔から伝わるこうした伝承遊びにも触れさせて、いつか1年生が、他の人に教えられる日が来ることを期待したいものです。



全国学力・学習状況調査の結果分析について



平成29年4月に全国の小学校6年生を対象として「平成29年度 全国学力・学習状況調査」が実施しました。南足柄市全体の傾向としては、市の広報でも紹介されていて、概ね全国平均と比べ、同程度(±5%以内)でした。また、市の広報と重複しますが、本校の分析と今後の取組についてご紹介します。(○：成果、△：課題、⇒：今後の取組み)

○国語では、長文から目的に応じて具体的な叙述を見つけて抜き出す力が向上している。

○算数では、計算など基礎的な学習内容の定着が見られる。

△国語では基礎的な学習内容と共に目的や意図に応じて丁寧に読み込む読解力に課題がある。

△算数では、問題で例示された事柄と既習事項を活用して解決していくことや解決の過程を言葉や式で表す表現力に課題が見られた。

⇒国語では、提示資料を課題に沿って読み解き、目的に応じた文章を書く力の育成に努める。

⇒算数では、問題解決の手順を言葉と式で表現する場を意図的に設定し、思考力・活用能力・表現力の育成に努める。

本調査は小・中学校最終学年のみを対象とした調査です。平成29年度の教科は国語と算数に限られ、測定されたものは学力の一部であり、学校の教育活動の一側面に過ぎません。そのことを先ず踏まえ、今回の調査結果を客観的に分析し、どのような指導形態がより効果的であるかをしっかり見極め、学校全体あるいは小・中学校における連続した取組となるよう、具体的な指導法の工夫改善を図ります。

各ご家庭におかれましても、分析結果を今後の家庭学習の指針として、参考にさせていただきますようお願いいたします。なお、今回実施した調査結果の概要は、南足柄市の広報誌またはホームページを通じて公表していますので、詳細については御覧ください。



インフルエンザが流行しています。市内では学級閉鎖している学校も見られます。学校では、うがい・手洗いの励行をしていますが、ご家庭でも注意喚起願います。